



美馬ロータリークラブ週報

2012年1月31日 火曜日 Vol.277

例会出席者 20名(会員総数32名) 出席率 62.50 %
メーキャップ なし。
ゲスト なし。
会長挨拶 藤野 章二会長

早いもので明日からははや2月に入ります。辰年は盛運、昇り竜を思わせ男の年かと思いきや、正月明けから、女性アスリートの活躍が目立ちます。まず、卓球の福原 愛ちゃん、三才からラケットを握り一筋に頑張り抜いて20年、周囲の期待プレッシャーにおしつぶされる事なく23才にして見事日本の頂点に立ちました。弱冠15才で世界レベルのジャンパーに成長したスキーマの高梨選手にも大きな期待の拍手を贈りたいですね。日曜日には女子マラソンが行われ久方ぶり23分台の女子記録で新鋭の重友選手が優勝しました。旧聞になりますが私の年代では女性ランナーといえませんが、増田 明美さんを一番に思い出します。小さな身体で飛ぶような走りも見事でしたがレース後のインタビューに答える謙虚なコメントが心に残ります。最近、ゲスト解説とか新聞の身の上相談のコメンテーターとしても活躍中ですが悩める人に対して常に温かく相手の立場に立ってのやさしい思いやりが感じられいつも感心させられます。あの若さで人の琴線に触れる適切な言葉、アドバイスを生み出す彼女の心の引き出しをのぞいて見たい気がします。走り終え、今来たコースに向って深々と頭を下げる姿も彼女が初めてだったと思います。レースの運営にたづさわったスタッフ、自らの練習を指導し支えたコーチ、スタッフ、沿道で声援をくれた多くのファン、その他諸々全ての人に対する感謝のおじぎの奥には苦しかったけれど多くの試練や示唆を与えてくれた2時間余りの凝縮された人生レースに対するありがとうの熱い思いが込められての礼だったのでしょ。42,195kmのマラソンレースはいくら鍛え込んだアスリートにも時には過酷、残酷ともいえる命をけずる様なスポーツ。早く楽になりたい、この苦しみから逃げたいという誘惑におそわれる事もあるでしょう。つまり痛みを味わった者、究極の苦しみに立ち向い克服したものにはしか解らない人間へのやさしさや思いやりが凡人には持ち得ない色鮮やかな心のこもった温かい真心として彼女の引き出しには満たされているでしょう。本日のゲストも又幅広く活躍されている国際派の女性です。すてきな話をお聴きして私達男性も元気をいただければと願っております。

幹事報告 前田豊太郎幹事

1、到着週報

脇町RCより週報が届いております。

鴨島RCより週報が届いております。

2、到着書類

ライラセミナー推薦依頼が届いております。

バンコク国際大会での日本人親善朝食会の案内。

(有)クマヒラより小冊子を戴いております。

ロータリーカードの使用願いが届いております。

(連絡事項)

2月18日徳島第1分区・第2分区合同に参加を忘れないで下さい。

ロータリーの友2月号とガバナー月信2月号をレターボックスに入れております。

委員会報告

なし。

プログラム委員会 西岡 香

本日の卓話は、藍住町国際交流協会 会長 友滝 洋子様です。

〔卓話〕 身体各部における二点弁別閾

- 1、皮膚上の2点を同時に刺激すると、2点の刺激間の距離によって、2点刺激と感じたり、1点刺激と感じたりする。身体の一部で、皮膚上の2点を同時に刺激し、ちょうど1点と感じる時の2点間の距離を「2点弁別閾」という。
- 2、「2点弁別閾」が、身体の一部でどのように異なっているかを、実施する。
- 3、2人が組になり、次の各部の「2点弁別閾」を測定する。

右腕内側部 右手内側部 右手第2指内側部 額 下唇

- 4、十分に2点と感ずる距離を確認し、徐々に2点間の距離を短くし、はじめて1点と感ずた時の距離を測り、用紙に記入する。
- 5、脳の中のこびとホムンクルス

ニコニコ

なし。

欠席者

千葉 正樹君、藤田 茂樹君、石井 正司君、浪越 繁男君、美馬 眞澄君、小田 教仁君、野々村 隆君
三好 亘君、森 廣一君、青木 博美君、林 秀樹君、上田 佳江君